

## 恵庭市長定例記者会見（H28. 12. 15）



日頃より、恵庭市のさまざまな出来事やイベントなどについて、広く市民にお知らせいただいていることに感謝申し上げます。

本日、第4回定例会が閉会しましたが、提案した全ての議案についてご審議いただき、可決いただきましたので、これに基づき市政を執行していきたいと思っております。

また、議会の中で様々な議論がありましたので、それらを踏まえながら、これからの市政に生かしていきたいと思っております。

それでは、本日の発表項目についてお話をさせていただきます。

**1点目は、「(仮称) 緑と語らいの広場複合施設整備事業に係る事業者選定結果について」であります。**

民間事業者であります「アルファコート株式会社」が最優秀提案者に選定され、施設を建設いただくことになります。全体で約 3,800 平方メートル、そのうち約 1,400 平方メートルが民間部門、残りの約 2,400 平方メートルが公共部門となっております。

公共部門につきましては、市民活動センターや図書館分館のほか、保健センターや夜間・休日急病診療所も入ります。また、児童館の機能も含めることとし、子どもひろばや学童クラブも入ります。さらには地域会館としての機能もあり、地域の方々に活用していただくことを考えております。

また、民間部門については「フィットネスクラブ」や「コンビニエンスストアのイーフトイン付」が入ると提案されております。平成 30 年 4 月のオープンを予定しており、その間、公共部門の内容について検討していくこととなっております。

**2点目は、「市営駐車場利用料金の変更について」であります。**

これまで利用率の向上、サービスの拡大ということで、いくつかの施策を展開しております。特に市内 3 カ所の駐車場においては、既に最初の 30 分については無料、以後 1 時間ごとに 100 円の通常料金のところ、平日 1 日の利用料金の上限額 500 円を先行して導入しており、これについては大変評判が良く、利用率も上がっております。

これを踏まえて、平成 29 年 2 月 1 日より、恵み野跨線橋高架下東駐車場及び西駐車場の 2 カ所についても、平日 1 日の利用料金の上限額を 500 円といたします。

以上で、私からの発表は終わらせていただきます。

引き続き、恵庭市選挙管理委員会からの発表があります。

「北海道選挙管理委員会表彰の受賞について」であります。

平成28年7月10日に執行されました「第24回参议院議員通常選挙」におきまして、恵庭市選挙管理委員会が、この選挙の適正な執行と明るい選挙の推進に努力し優れた成果をあげ、北海道選挙管理委員会から表彰されたことをご報告いたします。

表彰式は、12月12日の北海道政治講座の中で行われ、当市選管のほか、美瑛市選管並びに13町村選管が表彰され、当日は私が表彰状をいただいて参りました。

この度の参议院選挙では、18歳選挙権が初めて適用され、若年層の投票率低下が叫ばれる中、18・19歳の投票率は恵庭市が全道35市の中でトップでありました。

受賞理由としましては、18・19歳の有権者に対し個別に啓発ハガキの送付、高校生による市内商業施設前での街頭啓発、大学・専門学校生による期日前投票事務の従事などにより18・19歳の投票率が良かったことや、商業施設（イトーヨーカドー恵庭店）での期日前投票所開設が全体の投票率向上につながったことなどが認められたものと考えております。

選挙は、とどこおりなく執行し、かつ、できるだけ投票率が高いということが理想であり、今後もこの両立を目指し、努力して参ります。



## ●質疑応答

「(仮称) 緑と語らいの広場複合施設整備事業に係る事業者選定結果について」

(記者) コンパクトシティ構想の実現に向けて、大事な事業の1つだと思いますが、いよいよ事業者も決まり、具体的になってきた時点で、今一度、市長の意気込みや思いを教えてください。

(市長) 建設場所が駅前通りであり、人の流れをつくりたい、にぎわいをつくりたい、そのことが周辺の商業を中心とする経済に好影響になればいいということが1つ、それから公共施設の老朽化が進んでおり、それを個々に更新することは財政的にも非常に厳しいので、これらを複合化して、民間が建設したものを市が借りる、ということです。さらには、利用する市民の方々の理解が必要だと思いますので、市民に対する利用方法の周知をこれから進めていきたい。そして、市民に愛されるような施設になるよう努力したいと思っております。